

平成31年度賛助会員募集 説明会

～ みんなでささえる みんなのふくし ～



麻生区社会福祉協議会キャラクター
キューちゃん



社会福祉法人川崎市麻生区社会福祉協議会

平成31年度賛助会員募集に関する説明会

○麻生東地区エリア

平成31年1月11日（金）

午前10時～11時30分（予定）

○柿生地区エリア

平成31年1月15日（火）

午前10時～11時30分（予定）

会 場 麻生区役所 4階 第1会議室



賛助会員とは？

賛助会員とは、麻生区社会福祉協議会 及び
麻生東地区社会福祉協議会、柿生地区社会福
祉協議会の活動の趣旨に賛同いただき、その
活動を資金面から支えていただく方々のこと
をいいます。



賛助会員からいただく賛助会費については
町会・自治会や民生委員児童委員をはじめと
した地域住民や地域の福祉関係者で組織され
た地区社会福祉協議会の重要な活動資金とな
っています。

自分たちの地域を自分たちで良くする仕組み

みんなでささえる みんなのふくし

社会福祉協議会とは？



社会福祉協議会は、国の社会福祉法に規定された地域福祉の推進を図ることを目的に、設置された民間の団体です。

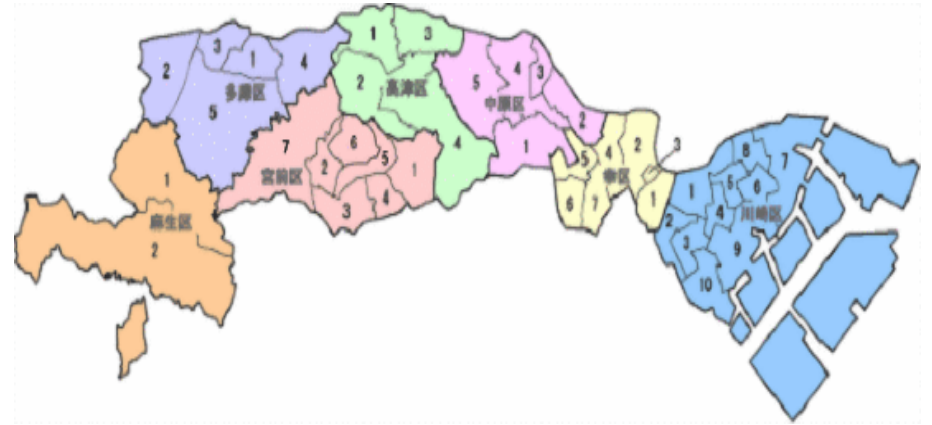
麻生区社会福祉協議会では、第3期麻生区地域福祉活動計画の中で「みんなでささえあう、暮らしやすいまちづくり」を目標に町会・自治会や民生委員児童委員をはじめ、福祉施設や障害当事者、ボランティアグループ、保護司、行政などの関係団体と協働して、地域福祉の発展・向上に努めています。

地区社会福祉協議会とは？



地域の福祉課題の解決に向け、地域住民が福祉の担い手となり、住民同士がお互いに「**ささええあうこと**」を目的として、さまざまな活動を自主的に取り組む任意の団体です。

構成員や活動内容は、それぞれの地区社会福祉協議会によって異なりますが、その多くは町会・自治会、民生委員児童委員、保護司、社会福祉に関する団体等によって構成され、様々な福祉活動が行われています。



麻生区内には2つの地区社会福祉協議会があります。

麻生東地区社会福祉協議会について

地区社会福祉協議会は、
地域住民に最も身近な社協として地域の方々により
組織された任意の団体です。



麻生区の人口
174,870人（平成29年9月末）

麻生東地区社会福祉協議会

人口	59,502人 (平成29年9月末)
高齢化率 (65歳以上)	22.79% (平成29年9月末)
設立年月	昭和57年7月
対象地域	細山、多摩美、高石、千代ヶ丘、金程、 向原、百合丘、東百合丘
主な拠点 活動場所	千代ヶ丘いこいの家、百合丘いこいの家、麻生老人福祉センター、福祉 パルあさお、麻生市民交流館やまゆり等
総予算額	3,610,000円(平成30年度)
構成	町会・自治会、民生委員児童委員、 保護司、関係福祉団体、小・中・高等 学校、PTA、老人クラブ、母親クラブ、 賛同者

柿生地区社会福祉協議会について

地区社会福祉協議会は、
地域住民に最も身近な社協として地域の方々により
組織された任意の団体です。



柿生地区社会福祉協議会

人口	115,368人 (平成29年9月末)
高齢化率(65歳以上)	22.49% (平成29年9月末)
設立年月	昭和33年8月
対象地域	王禅寺、王禅寺西、王禅寺東、白山、虹ヶ丘、上麻生、下麻生、早野、岡上、万福寺、古沢、五力田、片平、白鳥、栗平、栗木、栗木台、黒川、南黒川、はるひ野
主な拠点活動場所	福祉パルあさお、いこいの家(王禅寺・麻生・片平・白山・岡上)、麻生区役所、町内会館等
総予算額	4,511,352円(平成30年度)
構成	町会・自治会、民生委員児童委員、保護司、施設、ボランティア・当事者団体、青少年指導員、スポーツ推進員、子ども会、学校・PTA、老人クラブ、母親クラブ、賛同者

平成30年度 賛助会費 実績

ご協力ありがとうございました！

平成30年度（前年度）実績額
6,663,730円

麻生東地区 2,843,000円

柿生地区 3,820,730円



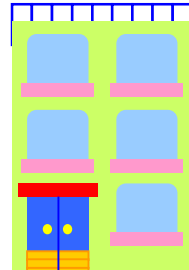
ご協力いただいた**賛助会費**は、 このように使われています。



住民の皆さま

賛助会員による
協力

(自治会・町会等の協力)



麻生区社会福祉協議会

集められた賛助会費は、地域福祉の推進を目的として
区内2つの地区社協及び区社協の事業費として活用されます。

賛助会費の70%は2つの
地区社会福祉協議会へ配分

麻生区社会福祉協議会
の事業費として
2,349,119円
内、賛助会資材費(500,000円)

麻生東地区社会福祉協議会
の事業費として
1,815,100円

柿生地区社会福祉協議会
の事業費として
2,499,511円

賛助会費は、集められた地域の福祉活動をささえる事業費として還元されます。

麻生区社会福祉協議会の主な事業

(参考／ ※平成29年度事業報告より)

法人運営事業

社会福祉協議会の経営及び運営全般を担いました。

- ①理事会・評議員会の開催
- ②賛助会員の募集
- ③寄託金品受付 ほか

調査研究事業

第3期地域福祉活動計画中間見直し書の作成

移送サービス事業

区内在住で、車いす利用などにより移動することが困難な方に対して、福祉車両「ロッキー号」による移送サービスを実施しました。(166件)

助成事業

ボランティアグループや区内会食・配食団体などに助成金を交付し、地域福祉活動の充実を図りました。

- ①ボランティアグループ等活動助成
- ②高齢者ふれあい活動支援事業
(区内11団体) ほか

在宅福祉サービス事業

区民の在宅福祉を支えるため、地域住民や関係団体と協力して事業を進めました。

- ①地域でともに生きるを考える懇談会
- ②地域の関係づくりの大切さを考える講演会

子育て支援事業

子育てにおける悩みや課題を解決できるような講座の開催、支援に係る人材の育成をしました。

- ①子育てグループ交流会の開催
- ②子育て中の親向けの講演会
- ③ペアレントトレーニング講座の開催(年4回)

ボランティア活動振興事業

区内のボランティア活動の活性化と継続活動の支援、人材育成の推進を図りました。

- ①ボランティア相談コーナーの開設
- ②福祉教育の推進
- ③情報紙「ぼらぼら広場」の発行
- ④ボランティア養成講座、チャレボラ2017などの講座開催など

広報啓発事業

区民へ地域福祉の広報啓発を図り、福祉活動に積極的な参加を呼びかけました。

- ①広報誌「ほほえみ」発行(年3回)
- ②介助犬とふれあい講座の開催
- ③福祉啓発映画会の開催



麻生区社会福祉協議会の事業 一例

「福祉教育の推進」

学校の授業などで実際に障害がある人にお話しをしてもらったり、車イス体験など『福祉』を学ぶためのお手伝いをしています。

平成29年度は44件、3,450人(延)が学びました



体験したこども達の声

- ・いろいろな所の工夫で、目の見えない方や車イスの方が助かっているのだと分かりました。
- ・「こうやって暮らしているんだ」と知ることができた。もし、こういう人を見かけたら手助けしたい。



麻生東地区社会福祉協議会の主な事業

三役会、役員会のほかに、地域の福祉課題に対して、「総合企画部会」、「青少年福祉部会」、「高齢者福祉部会」、「障害者児福祉部会」、「女性幼児福祉部会」、「ふれあいサロン実施委員会」の5部会・1委員会にわかれて、事業を展開しています。

- 中学生に向けた薬物乱用防止講演会の実施
- 敬老祝品事業の実施
- 思い出映画館の実施
- 小学校の福祉学習支援
- バリアフリーコンサートの実施
- 親子ふれあい野外活動、ふれあい教室の実施
- 広報紙「麻生東」の発行
- 高齢者配食サービスの実施
- ふれあいサロンの育成援助
- ふれあいサロンボランティア懇談会の実施
- 地域の福祉団体や母親クラブ、障害当事者団体への助成



など

「思い出映画館」の実施

年に、3～4回、麻生老人福祉センターや、地域の集会所で、懐かしい映画の上映会を実施しています。

毎回多くの参加者があり、参加者から「若返ったわ」、「真剣に見ちゃった」などの声が聞こえてきます。



親子でさつまいも・落花生掘り

3歳～5歳のお子さんを持つ親子を対象に、さつまいも・落花生掘りを実施しています。今年度は天候にも恵まれ、62名の親子が参加しました。毎年すぐに定員に達してしまう人気のイベントです。



賛助会費は、これらの活動を支える大きな財源となっています。

柿生地区社会福祉協議会の主な事業

三役会、役員会のほかに、地域の福祉課題にたいして、「福祉啓発委員会」、「高齢者福祉委員会」、「青少年福祉委員会」、「地域子育て委員会」、「障がい児者福祉委員会」の5つの委員会にわかれて、事業を展開しています。

- 敬老祝事業の実施
- 健康増進等の講演会の実施
- 広報紙「かきおの社協」の発行
- 食育講演会の実施
- 障がいの理解のための事業の実施
- 青少年問題に関する講演会等の実施
- 子育て世代に向けた講演会等の実施
- 地域の福祉団体や母親クラブ、障害当事者団体などへの助成 など



親子ムーブメント教室

地域子育て委員会主催で、未就園児の親子を対象に、ムーブメント教育・療法についての体験教室を開催しました。10月5日に開催し、12組の親子が参加しました。



親子の食育講演会

青少年福祉委員会主催で、小学生の親子を対象に、食育の一環として、郷土料理などの料理教室を開催しています。

青少年福祉委員会では、その他にも、学校での出前授業を行っています。



賛助会費は、これらの活動を支える大きな財源となっています。

資料説明に入ります。お手元の
資料をご覧ください。



ご清聴ありがとうございました。